

## B-Bick Master 県薬支部版の使い方

B-Bick Master のメインメニューは「備蓄在庫の集計」「不動産セールスの作成」と2つの画面があります。上部のタブで切り替えます。

### 備蓄在庫の集計の画面

地区備蓄在庫の集計メニューは3つのボタンのグループに分かれています。

上段の10個のボタンで各会員から送信された提出用備蓄リストを集計し、最新の地区備蓄リストを作成します。

中絶の3個のボタンで備蓄在庫の検索、会員薬局のデータを追加変更、備蓄リストの提出状況や各マスターを変更します。

下段の5つのボタンで新規会員からの登録申請ファイルに登録し薬局マスターに追加します。

いずれも並んでいる順番にボタンをクリックするだけで、誰でも簡単に操作ができます。通常は数分で処理は終わります。

### 提出用備蓄リストの集計

#### 1. CSV

##### 1. ダウンロード

各会員がB-BickでFTPサーバに送信した提出用備蓄リスト(CSV)をまとめてダウンロードします。

データはC:\My Documents\備蓄在庫に一時的の保管されます。ファイルは上書きされるため、何回ダウンロードしてもかまいません。

ファイル名はdb5te1.csv等になっています。

##### 2. チェック

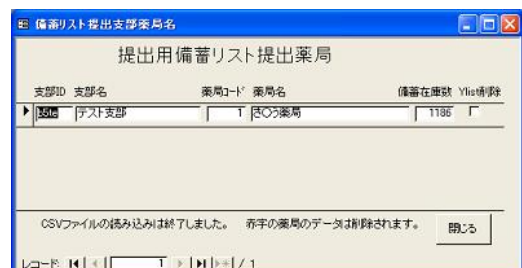
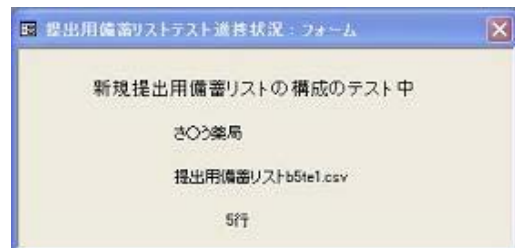
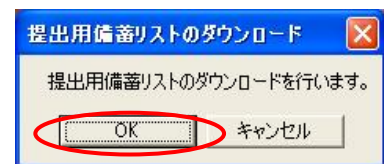
ダウンロードした各提出用備蓄リスト(CSV)の形式が正しいかチェックします。ほとんどエラーは出ないはずですが、もし出たら内容を確認し、その薬局に原因を連絡して後日に再度、提出用備蓄リスト(CSV)を送信してもらって下さい。とりあえずエラーが出たファイルはC:\My Documents\備蓄在庫フォルダから削除し、再度チェックを繰り返してして下さい。

もし、データの変更に自身があったら、エラー時にはエディタが自動的に起動するので、原因を探りここでデータを変更、保存して再度チェックしてもOKです。

##### 3. 読み込み

各提出用備蓄リスト(CSV)を新規提出用備蓄リスト(MDB)として読み込みます。読み込んだ薬局名と備蓄在庫数が表示されます。

Ylist 削除された薬局(廃業等、何らかの理由で薬局マスターから削除された薬局)は赤字で表示され、そのデータは自動的に削除されます。



## 2. テスト

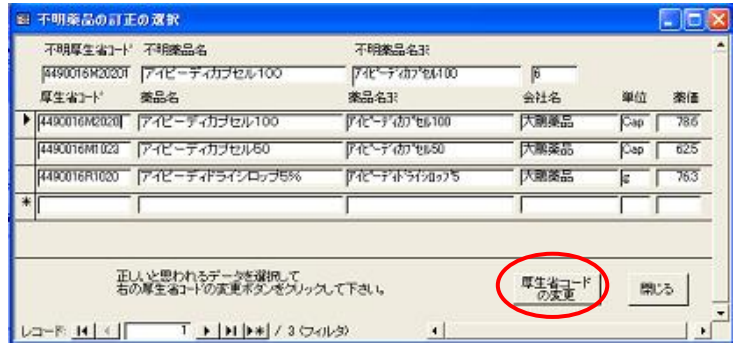
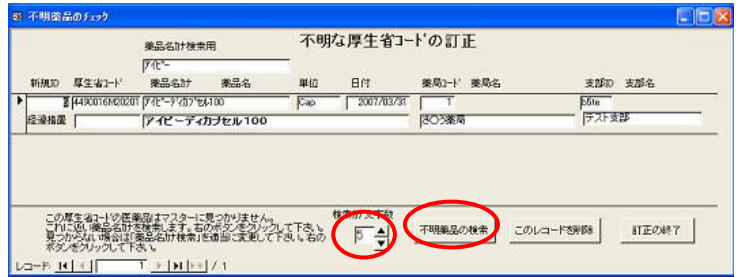
### 4. 不明薬品

読込んだ新規提出用備蓄リスト(MDB)の薬品が最新の薬品マスターにあるかチェックします。

もし薬品マスターに無かった場合は「不明な厚生省コードの訂正」のフォームが現れます。これもほとんど表示されることはないと思います。

もし現れたら、ここで薬品名カナの最初のカナ数文字を手がかりに薬品マスターから探します。見つからなければ検索カナ数を減らして再度検索します。見つかったら正しい薬品を選択して「厚生省コードの変更」ボタンをクリックします。本当に該当する薬品がなければ削除します。

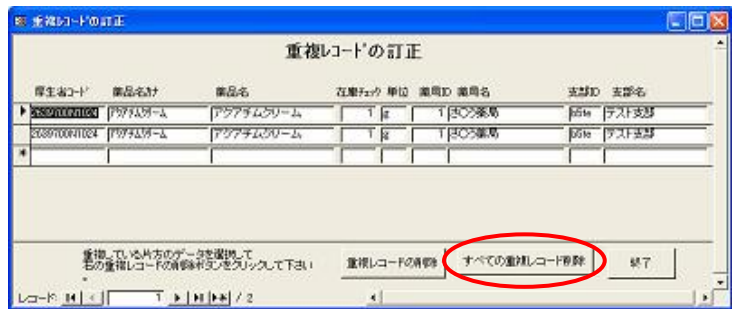
(会員が古い薬品マスターのまま提出用備蓄リスト(CSV)を作成すると不明薬品ができてしまいます。いつも最新の薬品マスターをダウンロードするように、その会員薬局に知らせてください。)



### 5. 重複薬品

新規提出用備蓄リスト(MDB)の中に同じ厚生省コードの薬品があると「重複レコードの訂正」のフォームが現れます。

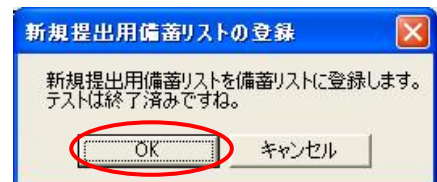
重複薬品の薬品名が同じなら「すべての重複レコードの削除」ボタンをクリックすると上に表示された薬品を残し、すべての重複薬品を一度に削除してくれます。



## 3. 登録

テストの終わった新規提出用備蓄リスト(MDB)を提出用備蓄リスト(MDB)に登録します。

不明薬品や重複薬品が1つでもあると実施できません。

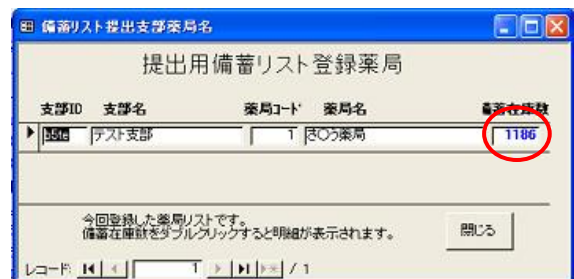


### 4. 確認

今回提出用備蓄リストを送信した薬局を確認します。

提出用備蓄リスト登録薬局画面が表示され、それぞれの備蓄在庫数が確認できます。

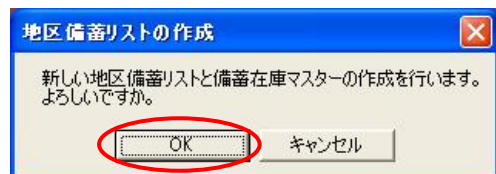
備蓄在庫数をダブルクリックすると、備蓄薬品の内容が確認できますが、表示にはかなり時間がかかるので、時間の余裕のある時に行なってください。



### 5. 作成

今回の提出用備蓄リストで集計、変更された支部の地区備蓄リストと備蓄マスターを作成します。

変更がなかった支部の地区備蓄リスト等は作成しません。変更がなかった支部の地区備蓄リストを作成する場合は後述の「各マスターの変更」→「支部マスター」ボタンをクリックし、その支部の備蓄リスト更新にチェックを

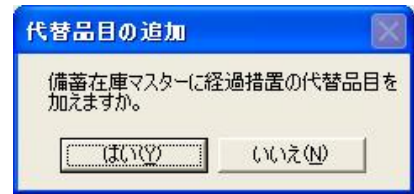


入れて他のレコードに移動してからこの「作成」ボタンをクリックしてください。

経過措置品目の期限が終了となり、薬品マスターから削除された直後は、備蓄在庫マスターにその代替品目をすべて加えて各会員の備蓄在庫を代替品目に変更してもらう必要があります。

経過措置品目の期限が終了後2ヶ月位はここで「はい」を選択してください。

その後は「いいえ」を選択して下さい。

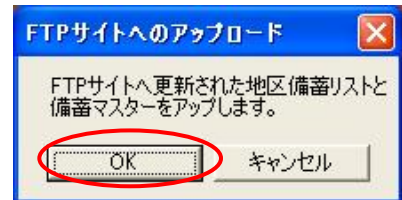


## 6. FTP アップ

作成された地区備蓄リストと備蓄マスターを支部ごとに FTP サーバにアップロードします。

回線の速度が遅いと時間のかかる場合があります。

今回更新された支部(備蓄リスト更新にチェックされている)の地区備蓄リストと備蓄マスターがアップされます。

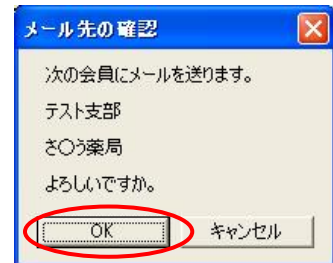


## 7. メール

今回提出用備蓄リストを送信してくれた会員に、「メールを受け取り最新の地区備蓄リストをアップした旨」の返信メールを自動作成、送信します。

メールは支部別に上記会員すべて宛てに Outlook Express で1つ作成されます。文面はこの段階で変更可能です。Outlook Express の送信のボタンをクリックすると送信されます。

以上で備蓄在庫の集計の処理は終わりです。時間があれば毎日行なっても良いですが、週に1回位のペースで充分だと思います。

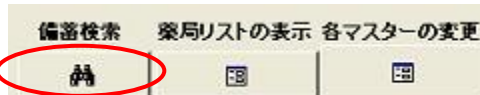




## 備蓄検索

B-BicK では支部内の備蓄検索だけですか、B-BicK Master では支部をまたいで備蓄在庫薬品の検索ができます。ただし検索できるのは1度に1つの薬品です。

備蓄在庫の集計メニューの「備蓄検索」ボタンをクリックすると備蓄在庫検索フォームが現われます。検索薬品名コンボボックスに検索したい薬品の数文字を入れ Enter を押します。さらにコンボボックスの▼をクリックして薬品を選択します。その薬品がある薬局名にデータが絞り込まれます。緊急時の問い合わせにすべての支部のデータの中で検索が行われます。



## 薬局リストの表示

「薬局リストの表示」ボタンをクリックすると提出薬局日付表示のフォームが表示されます。

ここでは、各会員薬局の提出用備蓄リストの提出状況を確認し、提出用備蓄リストの再送をお願いするメールを作成します。

最初はすべての支部の会員薬局が表示されています。選択支部のコンボボックスで支部を選択するとその支部の会員薬局に絞り込まれます。

リスト下部の 3 つの並び替えボタンで表示順を変更できます。

日付順で提出用備蓄リストの送信の最新順となります。リストの下部の会員薬局は最近備蓄リストを送信していないことがわかります。また日付の入っていない薬局は一度も提出用備蓄リストを送信していないということです。

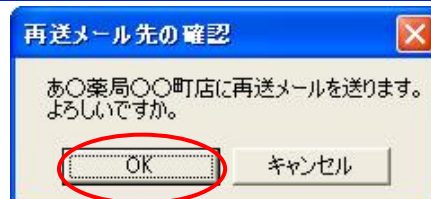
薬局名が赤字の薬局は前回と全く同じ内容の提出用備蓄リストを送信してきています。

薬局名をダブルクリックするか「備蓄数明細」ボタンをクリックすると提出用備蓄リスト差分フォームが表示され、その薬局の提出用備蓄リストの過去の送信状況が確認できます。追加品目数、削除品目数は前回提出のリストとの変更品目数です。

両方が0ということは前回と全く同じ提出用備蓄リストを送ってきているということです。これが続くようなら正しいリストを送ってくれるようにメールを送りましょう。

Email をダブルクリックするか「再送メールの作成」ボタンをクリックすると提出用備蓄リストの再送をお願いするメールを作成します。状況により文面を適宜に変更して送信してください。

「提出薬局数」ボタンをクリックするとこの支部の地区別の会員薬局数と提出用備蓄リストを 1 度でも送ってくれた薬局数が表示されます。(データ数により表示には少し時間がかかる場合があります。)



これにより提出が少ない地区を把握できます。

支部ID	都道府県名	支部名	地区名	提出薬局数	登録薬局数	提出率
55te	新潟県	テスト支部	〇〇市周辺		1	
56te	新潟県	テスト支部	〇〇市周辺	1	58	1.7%
58te	新潟県	テスト支部	〇〇市周辺		25	
56te	新潟県	テスト支部	日〇市周辺		21	
55te	新潟県	テスト支部	平〇地区		21	

### 各マスターの変更

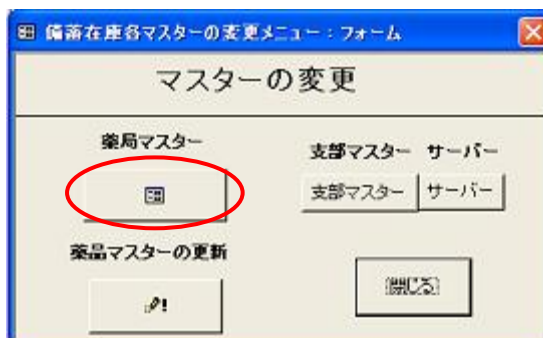
3つのマスターの変更と薬品マスターの更新(旧新厚生省コードの付け替え)ができます。

#### 薬局マスター

会員薬局の登録データの変更や追加、薬局マスター(CSV)を FTP サーバへアップロードします。

「薬局マスター」ボタンをクリックすると薬局マスター帳票のフォームが表示されます。

選択支部のコンボボックスで支部を選択するとその支部の会員薬局に絞り込まれます。



薬局ID	薬局名	郵便番号	住所	TEL	地区	メール再送信 登録申請 備考	メールアドレス	Ylist掲載 薬局マスターに 紐づけたい
0	〇〇薬局	000-0000	〇〇市〇〇町〇-〇-〇	000-000-0000	〇〇市周辺	<input type="checkbox"/>	foo@xxx.ne.jp	<input type="checkbox"/>
117	〇〇〇〇調剤薬局	95x-26xx	〇〇市錦〇1853	025x-4x-2928	〇〇市周辺	<input type="checkbox"/>	fuzoo@coyber.ocn.ne.jp	<input type="checkbox"/>
118	〇〇〇〇上薬局	95x-08xx	〇〇市大字原〇3830-2	025x-5x-1211	〇〇市周辺	<input type="checkbox"/>	foo@xxx.ocn.ne.jp	<input type="checkbox"/>
119	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	95x-001x	元〇〇市〇町x-9-20	025x-2x-9585	〇〇市周辺	<input type="checkbox"/>	fuzoo@xvenyuu.co.jp	<input type="checkbox"/>
120	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	95x-006x	元〇〇市住〇町5-1x-5	025x-2x-7391	〇〇市周辺	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
121	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	95x-00x	〇〇市平〇下207-2	025x-5x-2979	〇〇市周辺	<input type="checkbox"/>	foo@xxx.ocn.ne.jp	<input type="checkbox"/>
122	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	95x-00xx	元〇〇市住〇町x-3-16	025x-2x-8511	〇〇市周辺	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
123	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	95x-00xx	元〇〇市住〇町5-15-23	025x-2x-5770	〇〇市周辺	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
126	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	95x-20xx	日〇市市野山19x-3	025x-6x-1280	日〇市周辺	<input type="checkbox"/>	foo@ohinano-pharmacy.com	<input type="checkbox"/>
124	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	95x-001x	元〇〇市新富町x-6-18	025x-2x-0900	〇〇市周辺	<input type="checkbox"/>	foo@xxx.ocn.ne.jp	<input type="checkbox"/>
125	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	95x-0x2x	〇〇市伊勢町225-2	025x-5x-1180	〇〇市周辺	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>

リスト下部の3つの並び替えボタンで表示順を変更できます。

#### 薬局データの変更

薬局IDを除きここに表示されているデータは変更可能です。

もっと詳しいデータを変更したい場合は、その薬局名をダブルクリックし薬局マスター詳細フォームを開き変更してください。

薬局ID	<input type="text"/>	支部名	〇〇市周辺	都道府県	新潟県
支部ID	55te	支部名	テスト支部	都道府県	新潟県
地区名	〇〇市周辺	郵便番号	95x-5x-9	住所	元〇〇市天町5-x-9
薬局名	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	TEL	025x-2x-3373	申請日	
薬局名	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	FAX	025x-2x-9057	備考更新日	2007/05/05 18:44:21
担当者名		Email	foo@xxx.ocn.ne.jp	シリアルID	
郵便番号	95x-0x2	シリアルID		保険薬局コード	
住所1	元〇〇市天町5-x-9	備考			
住所2					



## メールの再送信

メール再送信のチェックボックスの内、備蓄をチェック後に先ほどの「7. メール」の操作をすると「メールを受け取り最新の地区備蓄リストをアップした旨」の返信メールをその薬局に送ることができます。何らかの事情でメールを再送信したい場合に使ってください。

同様に登録申込のチェックボックスをチェックすると後述の「新規登録申込みを受け取った旨」のメールを再送信できるようになります。

## Ylist 削除

Ylist 削除(薬局マスターに載せない)チェックボックスにチェックを入れるとその薬局は薬局マスター(CSV)に載らなくなり、**B-Bick** で選択できなくなります。脱会した時に使ってください。

さらに右上の「備蓄データ削除」ボタンをクリックすると Ylist 削除の薬局の地区備蓄リストデータをすべて削除します。一度削除すると、元に戻すことはできないので注意してください。

## 会員薬局の新規入力

新規の会員薬局を手で入力する場合は「新規薬局入力」ボタンをクリックします。

新規薬局入力フォームが現れるので、各データを入力します。支部 ID や支部名、都道府県名は変更できません。

薬局 ID は登録されている最大の薬局 ID の次の番号が自動で振られますが変更は可能です。

地区名はコンボボックスで選択してください。ここがない場合はそのまま入力することも出来ます。(ここで入力した新しい地区名は、一度このフォームを閉じて再度開くと今度はコンボボックスで選択可能となります。)

データを入力後、「新規登録」ボタンをクリックすると登録されます。続けて次のデータの入力が可能です。

間違えて新規薬局入力フォームを開いた場合は、データの入力前に「閉じる」ボタンで終了してください。もし薬局マスター帳票フォームでその薬局が登録されていたら、すぐにそのレコードセレクターを右クリックし、メニューから切り取りを選択して削除してください。

## 薬局マスター(CSV)の作成とアップロード

ここに表示されている会員薬局の薬局マスター(CSV)を作り、FTP サーバにアップします。アップ後は、関係先にメール等でその旨を知らせて下さい。

Ylist 削除(薬局マスターに載せない)にチェックが入っている薬局は薬品マスター(CSV)に載りません。

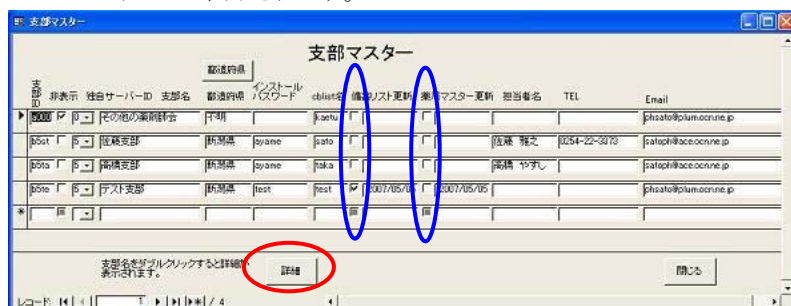
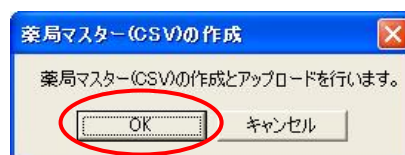
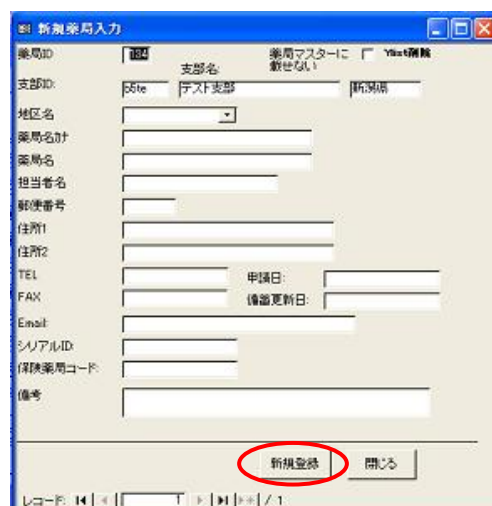
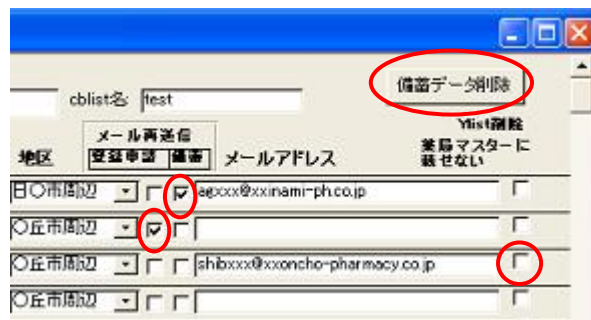
## 支部マスター

支部の登録データの変更や追加、買取マスター(CSV)をFTPサーバへアップロードします。

「支部マスター」ボタンをクリックすると支部マスターのフォームが表示されます。

### 重要：支部マスターの追加変更後は

支部マスターのデータを変更することはめったにないと思いますが、支部マスターの登録データの変更や追加を行なった場合は必ず早急に下越薬剤師会の**B-Bick** 事務局にその旨を連絡してください。**B-Bick** 事務局でもデータを変更し新しい薬剤師会支部マス



ターをFTPサーバへアップします。

支部を削除する場合は、登録されている薬局や備蓄データを削除する必要があります。事前に下越薬剤師会の **B-Bick** 事務局にその旨を連絡してください。

### 支部マスターの変更

支部マスターのデータはそのまま変更できますが、その他の薬剤師会のデータは変更や削除を絶対にしないで下さい。

支部IDも変更しないで下さい。

もっと詳しいデータを見たい場合は、その支部名をダブルクリックし支部マスター詳細フォームを開き変更してください。

支部マスター詳細フォームの「支部買取率」ボタンをクリックするとその支部の買取率が表示されます。そのまま変更して「買取率アップ」ボタンでFTPサーバにアップすることが可能です。変更した場合はその支部の会員にその旨をお知らせください。

買取率が表示されない場合は、まだその支部の買取率が設定されていません。早めに設定し、アップしてください。

そのまま「買取率アップ」ボタンをクリックするとデフォルトの買取率がアップされます。

新規の支部を入力後は必ず買取率もアップしてください。

### 地区備蓄リスト、薬局マスターの作成とアップ

備蓄リスト更新のチェックボックスをチェックすると前述の「5.作成」でその支部の地区備蓄リストを作成できます。そのままFTPサーバにアップ可能です。

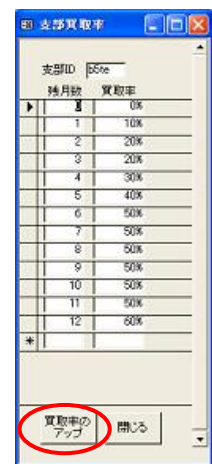
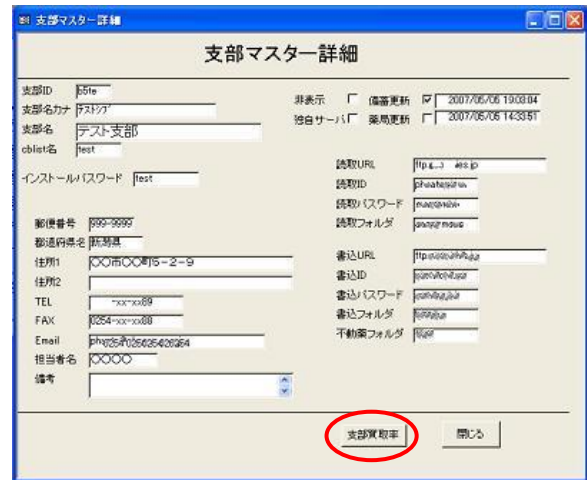
薬局マスター更新のチェックボックスをチェックすると後述の「2.マスター作成アップで」でその支部の薬局マスターを作成できます。そのままFTPサーバにアップ可能です。

### 支部マスターの変更

支部を追加する場合は、そのままデータを追加することが可能です。支部IDは最初の2文字が都道府県コードとなっています。都道府県コードは「都道府県」ボタンをクリックすると表示されます。

次の2文字は半角英数なら何でもいいですが現在ある支部コードと重複しないようにしてください。

Cblist名は半角英数で5文字以内です。

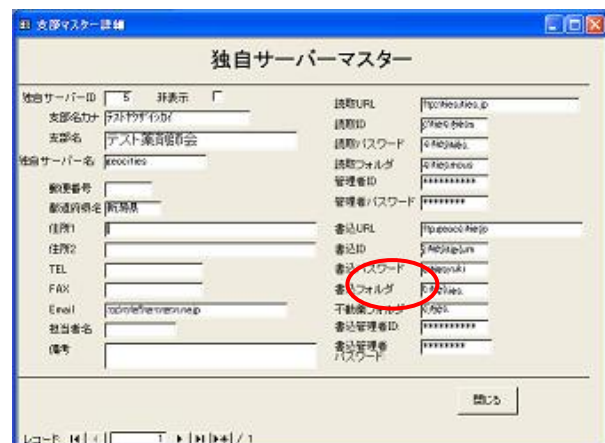


### サーバー

ほとんどないと思いますが、**B-Bick**で使用する薬剤師会や支部のサーバやそのID、パスワード、E-mail先を変更する場合にクリックします。

「サーバー」ボタンをクリックすると独自サーバーマスターのフォームが表示されます。

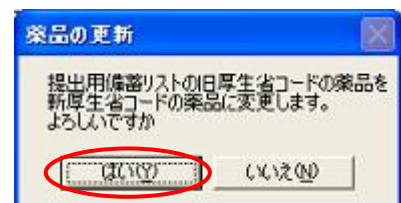
**重要: 独自サーバーマスターの登録データの変更や追加を行なう前に必ず下越薬剤師会の B-Bick 事務局にその旨を連絡してください。B-Bick 事務局からいろいろ詳しい情報をお知らせします。またこちらでもデータを変更し新しい薬剤師会支部マスターをFTPサーバへアップします。**



### 薬品マスターの更新

経過措置の終了等で、薬品の厚生省コードの付け替えが必要なときにこのボタンをクリックします。

あらかじめ **B-Bick** 事務局から新しい薬価Data.mdbを送付するので、その後指示にしたがいこのボタンをクリックしてください。地区備蓄リストの旧厚生省コードが



新厚生省コードに変更されます。

処理には時間がかかるため、時間に余裕のある時に実施して下さい。

更新後は新しい地区備蓄リストをアップし、その旨を会員薬局に連絡してください。

## 新規登録申請ファイルの登録

B-BicK で支部の新規登録申請メールが届いた場合は、その添付のデータを使って簡単に薬局マスターに登録、FTP サーバへアップロードができます。

### 1. 申請

#### 1. CSV 読み込み

新規登録申請メールに添付されていた「j000〇〇薬局?????.csv」等の登録申請のCSVファイルを新規申請フォルダにまとめて入れておきます。

そして「CSV 読み込み」ボタンをクリックします。登録申請のCSVファイルがすべて読み込まれます。

#### 2. 確認

登録申請された薬局のデータを確認し、薬局コードを振り正しい支部、地区に登録を変更します。

「確認」ボタンをクリックすると、新規申請薬局のフォームが開きます。

申請された支部名を確認し**支部 ID のコンボボックス**から同じ支部名を選択します。

新しい支部が必要な場合は処理を中断して支部を作成後に再度確認処理を行なってください。

住所を参考にして地区名を選択します。

新しい地区名が必要な場合はそのまま入力します。(次回からこのコンボボックスに表示されます。)

この支部での**薬局 ID**を入力します。薬局 ID は現在あるものと重複しないようにしてください。

**支部 ID** をダブルクリックするとその支部の薬局一覧が表示されます。

下部の「**薬局 ID 入力**」ボタンをクリックするとこの支部で使われていない薬局 ID が自動で振られます。

(支部内で使える津薬局 ID は1から999までです。一度登録した薬局 ID は変更できませんので注意してください。)

住所等その他のデータをチェックしてから**右三角ボタン**をクリックして次のデータへ移動します。

もし明らかにイタズラや重複等で削除する場合は下部の「この薬局の削除」ボタンで削除します。

すべてのデータの変更と確認ができたなら「閉じる」ボタンで終了します。

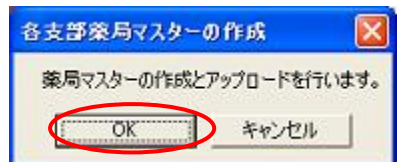
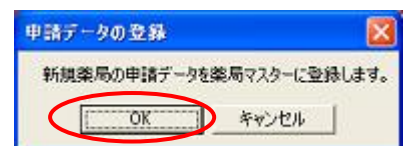
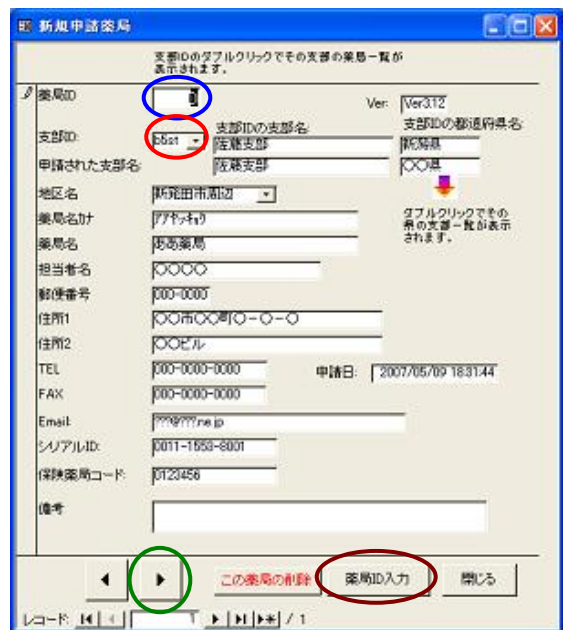
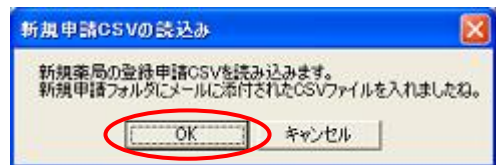
#### 3. 登録

変更済みの新規薬局の登録申請データを薬局マスターに登録します。

登録後は新規申請フォルダの登録申請のCSVファイルはすべて削除されます。

### 2. マスター作成アップ

新しい薬局マスターを作成し、FTP サーバへアップロードします。



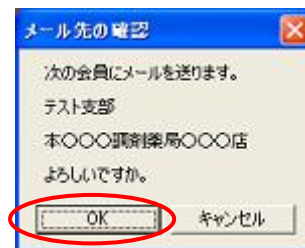


### 3. 返信メール

新規登録申請メールを送ってくれた会員薬局に「登録申請が終わった旨」の返信メールを自動で作成します。

メールは支部別に上記会員すべて宛てに Outlook Express で1つ作成されます。文面はこの段階で変更可能です。

送信のボタンをクリックすると送信されます。



## 不動産セールスの作成の画面

「不動産セールスの作成」タブをクリックすると不動産セールスの作成メニューに変わります。

不動産セールスは会員薬局から FTP サーバに送信されたデータを例えば月に 1 回等決められた日にダウンロードし、それを集計して作成します。次回はまた新たなデータを送信してもらい新しい不動産セールスを作成します。こちらでデータを持ち越すことはしません。

作成された不動産セールスはすぐに支部の会員全員にメールに添付して送信します。その後は会員同士の取引となり、B-Bick 事務局は一切関知しません。

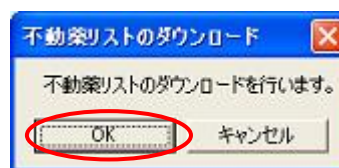


## 不動産リストダウンロード

各会員が B-Bick で FTP サーバに送信した不動産リスト(CSV)をまとめてダウンロードします。

データは C:\My Documents \不動産に一時的の保管されます。ファイルは上書きされるため、いつでも何回ダウンロードしてもかまいません。

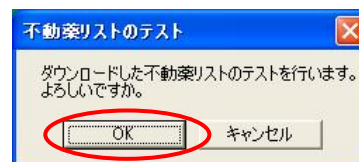
また各会員も FTP サーバにファイルは上書きされるため、新しい不動産が出たら決められた日までならいつでも B-Bick で送信できます。



## テスト

ダウンロードした不動産リスト(CSV)の内容についていろいろテストします。

ほとんどエラーは出ないと思いますが、出るようなら再度その会員にデータを送りなおしてもらってください。



## CSV 読み込みと登録

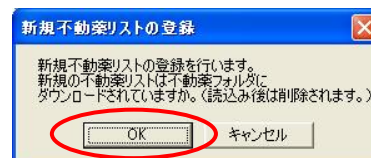
ここからは、月に 1 回等決められた日に行ないます。

最初に不動産リスト(CSV)を読み込み、薬品マスターに登録のない薬品が混じっていないかチェックします。

確認後、新規不動産リストの確認フォームが表示されます。

薬品名が赤い品目は経過措置が切れた品目で商品価値がありません。その旨を提出先に連絡して削除します。

薬品名が青い品目は代替の新名称の品目です。しかし実際は旧名称品の可能性があります。できれば提出先に連絡してどちらか確認してもいいでしょう。詳細は備考に記入します。



新規不動産リストの確認

経過措置	薬品名	数量	有効期限	買取率	薬価	金額	製造番号	備考	Ylist情報	薬局ID	薬局名	支部名	新規不動産ID
	ビレベト表はロブチン	40	2008/05/31	76%	47	¥1,316	jskwo		131	131	131	131	30
	2007/08/31	チロニドA錠	88	2011/12/31	76%	0.8	W42	fyuu		131	131	131	31
	チラマイシン(新着)中ロキニンB錠	50	2012/09/30	76%	12.2	¥427	oido		131	131	131	131	32
	300mg 1/2錠チカセル	12	2011/10/31	60%	18.6	¥112	jj2		131	131	131	131	33
	ビオフェルミンK	28	2009/09/30	50%	0.5	¥124	1113		131	131	131	131	34
	ネウチンテープ1mg	5	2008/04/30	50%	22	¥205	jsmek		131	131	131	131	35
	シニアロン錠1.0	120	2008/07/31	76%	38.2	¥4,249	jsocx		131	131	131	131	36
	メタロン錠40mg	900	2007/10/31	100%	0.4	¥230	jsk	買取率を100%にします	200	200	200	200	5
	2007/08/31	1/2錠プラス錠75	18	2009/11/30	76%	0.4	W1	jsk		200	200	200	6
	2007/08/31	1/2錠レップ	100	2008/01/31	50%	31.5	¥1,560	jsk	SP包装です	200	200	200	7
	1/2錠ラニチン錠0.15	208	2008/01/31	50%	0.8	¥1,289	jsk		200	200	200	8	
	キサラシン錠錠	100	2007/06/31	0%	911.6	¥91,160	jsk		200	200	200	9	
	降圧剤ニラジール錠1%	495	2007/12/31	50%	9.7	¥2,255	jsk		200	200	200	10	

合計金額 ¥1,820,214

登録 訂正 キャンセル

薬局名が赤い薬局はYlist 削除された薬局です。不動産を販売する権利がないのでその品目は自動的に削除されます。

データを訂正や削除する場合は下部の「訂正」ボタンをクリックして新規不動産リストの訂正フォームを表示します。

このフォームでデータの訂正や削除を行ないます。終わったら「戻る」ボタンで確認フォームに戻り、「登録」ボタンで訂正した不動産薬データを登録します。

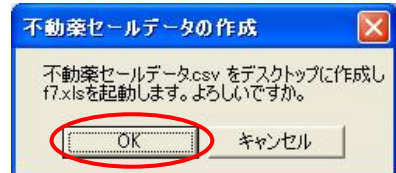
登録後は不動産フォルダとFTP サーバの不動産リストはすべて削除されます。

商品名	数量	有効期限	買取単	製造番号	備考	薬局ID	薬局名	支部名	新規不動産ID
アザルフィン錠40mg	50	2008/02/29	500	JL342		T	辰宮薬局	佐藤支部	1
アダホスコーワ錠20	100	2007/11/20	400	P23434	f17a	T	辰宮薬局	佐藤支部	2
アリヂテックス錠1mg	64	2007/08/31	200	P245		T	辰宮薬局	佐藤支部	3
アリロップ錠5	94	2008/11/20	700	JL264		T	辰宮薬局	佐藤支部	4
アトコゾール錠40mg	500	2007/10/31	100	f17a	販売率を10%にします	200	林薬局	佐藤支部	5
カトレス錠75	16	2009/11/20	700	f17a		200	林薬局	佐藤支部	6
カトレス錠100	100	2008/01/31	500	f17a	EP包装です	200	林薬局	佐藤支部	7
カルフォニア錠0.5	288	2008/01/31	500	f17a		200	林薬局	佐藤支部	8
キサラタン注射液	100	2007/06/31	00	f17a	当月期限、使って下さ	200	林薬局	佐藤支部	9
健力ヒスラーゼ末1%	485	2007/12/31	500	f17a		200	林薬局	佐藤支部	10

### 不動産セール作成とメール送信

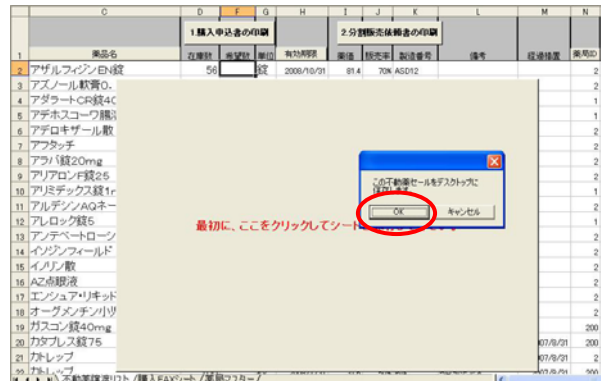
登録された不動産薬のデータを支部別に集計して、「不動産セール.xls」というエクセルのファイルを作成します。

それを各支部のメールアドレスの登録してある会員にメールに添付して自動で送信します。



支部ごとに「不動産セール.csv」をデスクトップに作成し、「f7.xls」を起動してそのデータを読み込みます。

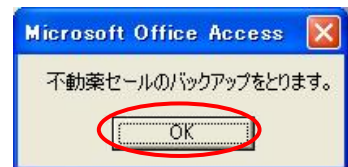
その後、「f7.xls」が「不動産セール.xls」をデスクトップに作成、保存するか聞いてくるので「OK」します。



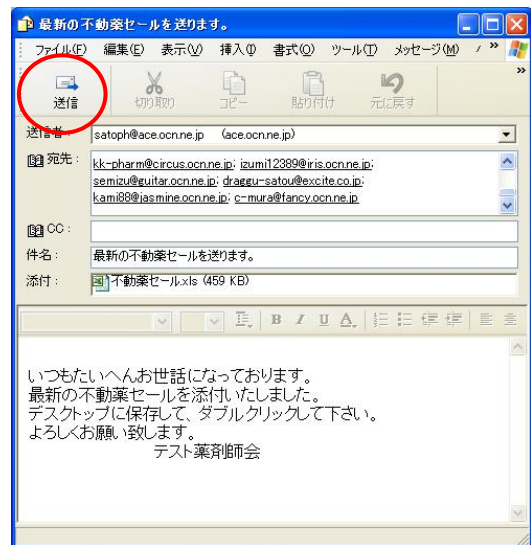
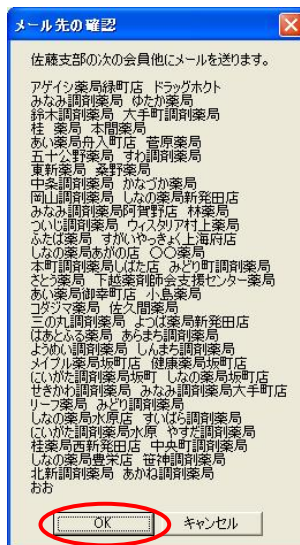
このメッセージがでたら「OK」します。



「f7.xls」と「不動産セール.xls」はファイル名に支部IDと日付を付けバックアップを「C:\mydocuments\不動産セール」のフォルダに残します。



支部名とメール送信する会員名の確認があり、「OK」するとOutlook Express が起動して、その支部の会員でメールアドレスの登録がある先すべてにこの不動産セール.xls を添付したメールが作成されます。



不動産リストの送信があったすべての支部にこの作業が繰り返されます。



すべてのメール送信が終わると、左のように表示されます。

次に FTP サーバの不動産リストをすべて削除する旨のメッセージが表示されます。すべてが順調ならここで「OK」をクリックします。

もし、工程で何らかのトラブルがあった場合は、ここでキャンセルし最初のダウンロードからやり直すことも可能です。

